



応募を呼び掛ける滝口さん
(左)、村尾代表(同2人目)
と宗像社長(右から3人目)



郡山の八光建設給付型奨学金

寄付募り継続へ

「若い人サポートしたい」

創設への思い熱く

郡山市のアーマテラスで九日に開かれた八光建設の給付型の「フューチャー・フクシマ奨学金」についての記者会見では宗像剛社長が奨学金創設への思いを語った。

奨学金は進学や留学を予定している十六歳から十九歳くらいまでの本県在住者や出身者、ゆかりのある若者が対象で、会社名「八



「アーマテラス」とい

市のレストラン

商品の売り上げの10%を協賛する。

光」の八にちなみ八十八万円を給付する。賛同する会社などからの寄付を募るなどして継続的に制度を運用して

いく。会見に臨んだ宗像社長は「福島を思う若い人をサポートしたい」と応募を呼び掛けた。

ンテリアショップ「ラポット」は三月十四日まで、協賛イベントを実施している。アーマテラスは三百円分を奨学金制度の協賛金に充てる特別ランチ「フューチャーカレー」を千三百円(税別)で提供する。八甲田山の鴨肉のハンバーグが添えられている。デザートと飲み物のセットで、オリジナル缶バッチとステッカーもプレゼントする。ラポットは蜂蜜